

6年生の家庭では、こんな力をつけよう！ 伸ばそう！

教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

学年の目標 ～つきたい力～

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにします。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養います。
- (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養います。

授業内容

【1学期】

- ・生活時間をマネジメント
- ・クリーン大作戦
- ・すずしく快適に過ごす住まい方
- ・できることを増やしてクッキング
- ・ハチマキづくり

【2学期】

- ・すずしく快適に過ごす着方と手入れ
- ・長半纏づくり
- ・生活を豊かにソーイング

【3学期】

- ・こんだてを工夫して
- ・共に生きる地域での生活
- ・持続可能な社会を生きる

評価の観点 ～伸ばしたい力～

知識・技能

日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
(テスト、発表や記述、活動の様子や作品など)

思考・判断・表現

日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
(活動の様子や言動、発表や記述など)

主体的に学習に取り組む態度

家族の一員として、生活をよりよくしようと、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
(活動の様子や言動、発表や記述、作品など)

※都合により授業内容を変更することがあります。